

衛生化学Ⅱ

責 任 者 : 名取 泰博 教授

担当講座 (科) : 衛生化学講座

講 義 22.5 時間

単 位 2 単位

学 年

3 学年 前期

学習方針

基本理念 :

ヒトの病気を理解するには、個々の患者における病因や病態を調べるだけでなく、ヒトを集団として捉えて解析する疫学的手法も重要である。また疫学は、医薬品の開発の最終段階である臨床試験の研究デザインの骨格をなす学問である。本講義では、ヒトの健康および疾患を社会集団の観点から理解するために必要な保健統計や疫学について学ぶとともに、疫学的手法の臨床試験への応用について講義する。また疫学的なデータに裏付けられた疾患の予防についても併せて解説する。

一般目標 (GIO) :

社会における集団の健康と疾病の現状およびその影響要因を把握するために、保健統計と疫学に関する基本的知識を習得する。公衆衛生の向上に貢献するために、感染症、生活習慣病、職業病についての現状とその予防に関する基本的知識を習得する。

到達目標 (SBOs) :

1. 保健統計の概要とその意義について説明できる。
2. 健康と疾病をめぐる日本の現状について、その概要を説明できる。
3. 疾病の予防における疫学の役割を説明できる。
4. 疾病の発症要因の分類とその内容について説明できる。
5. 疫学の種類とその各方法について説明できる。
6. 疾病予防の概要を説明できる。
7. 感染症の現状とその予防について説明できる。
8. 生活習慣病の現状と危険因子について説明できる。
9. おもな職業病を列挙し、その原因と症状を説明できる。
10. 代表的な有害化学物質の毒性について説明できる。
11. 代表的な中毒原因物質の解毒処置法を説明できる。

講義日程

月日	曜	時限	講座(科)名	担当者	内 容
4/7	木	1	衛生化学講座	名取 泰博 教授	保健統計：人口動態
4/12	火	〃	〃	〃	保健統計：健康と疾病の現状
4/19	〃	〃	〃	〃	疫学の意義、疫学研究の方法の概要
4/26	〃	〃	〃	〃	疫学の手法と臨床試験への応用
5/10	〃	〃	〃	〃	疾病の予防：概論
5/17	〃	〃	〃	〃	感染症の分類と現状
5/24	〃	〃	〃	〃	感染症の予防
5/31	〃	〃	〃	〃	生活習慣病の現状
6/7	〃	〃	〃	〃	生活習慣病の危険因子と予防
6/14	〃	〃	〃	〃	職業病とその予防、母子保健など
6/21	〃	〃	〃	〃	化学物質の代謝・代謝的活性化
6/28	〃	〃	〃	〃	化学物質別にみる毒性(1)
7/5	〃	2	〃	〃	化学物質別にみる毒性(2)
7/12	〃	1	〃	〃	薬毒物中毒とその治療
8/23	〃	〃	〃	〃	衛生化学Ⅱのまとめ

教科書(教)・参考図書(参)・推奨図書(推)

	書 名	著者名	発行所	発行年
教	衛生薬学 改訂第2版	佐藤 政男 ほか	南江堂 (定価 7,000 円)	2008
参	スタンダード薬学シリーズ5 「健康と環境」	日本薬学会 編	東京化学同人 (定価 6,100 円)	2006
参	基礎から学ぶ楽しい疫学 第2版	中村 好一	医学書院 (定価 3,000 円)	2006

成績評価方法

出席、レポート、試験等から総合的に評価する。